

令和 8 年度
全国学力・学習状況調査の結果の概要

滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課

令和8年度全国学力・学習状況調査結果の概要について

1 実施概要

(1) 実施日 令和8年4月23日(木)

(2) 対象学年

小学校第6学年、義務教育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、特別支援学校中学部第3学年

(3) 実施教科

①教科に関する調査〔国語、算数・数学、英語〕

※中学校英語は、文部科学省 CBT システム (MEXCBT) によるオンライン方式 CBT (Computer Based Testing) で実施

②生活習慣や学習環境等に関する質問調査

・児童生徒に対する調査 (いずれも CBT システム (MEXCBT による回答)、学校に対する調査 (Web による回答))

(4) 実施校数 悉皆調査

	学校数	参加学校数	調査実施日に実施した学校数	後日に調査を実施した学校数
市町立小学校	216	216	216	0
義務教育学校 (前期課程)	2	2	2	0
特別支援学校 (小学部)	12	1	1	0
小学校合計	230	219	219	0
市町立中学校	93	93	82	11
義務教育学校 (後期課程)	2	2	2	0
県立中学校	3	3	3	0
特別支援学校 (中学部)	12	3	3	0
中学校合計	110	101	90	11
公立学校計	340	320	320	

2 教科に関する調査の結果の概要(公立)

○各教科における本県と全国の平均正答数と平均正答率(%)、平均IRTスコア*

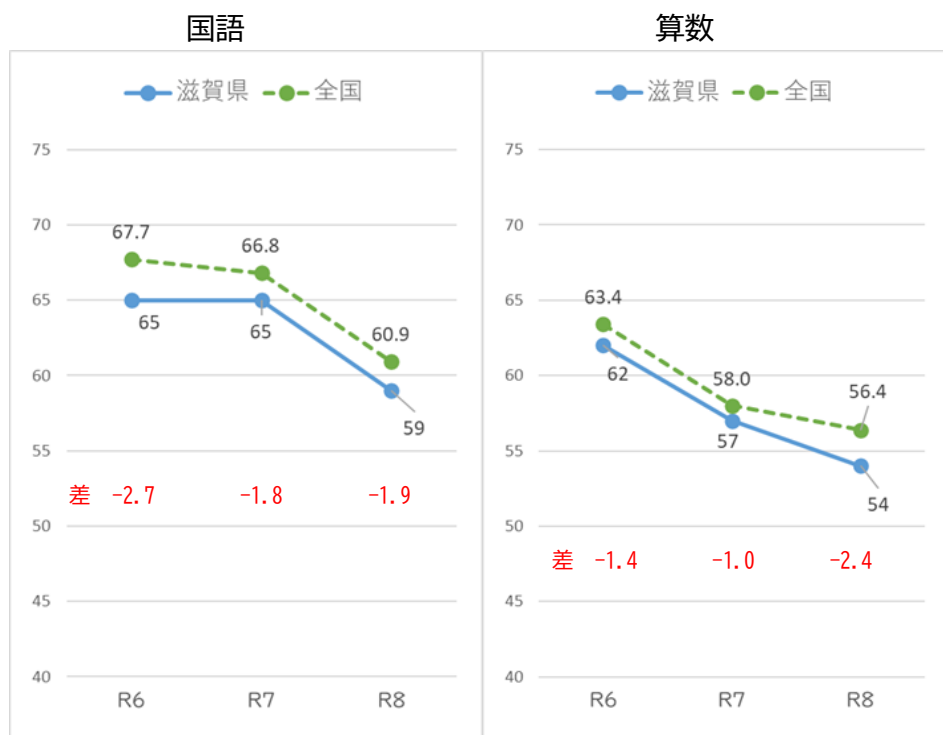
	教科	平均正答数/設問数			平均正答率（％）			
				全国との差			全国との差	
小学校	国語	本県	7.7/13	-0.2	本県	59	-1.9	
		全国	7.9/13		全国	60.9		
	算数	本県	8.7/16	-0.3	本県	54	-2.4	
		全国	9/16		全国	56.4		
中学校	国語	本県	9.4/15	-0.2	本県	62	-1.9	
		全国	9.6/15		全国	63.9		
	数学	本県	9.1/16	0	本県	57	0	
		全国	9.1/16		全国	57.0		
	英語３技能					平均IRTスコア*		全国との差
						本県	496	-3
全国						499		

*IRTスコアについて

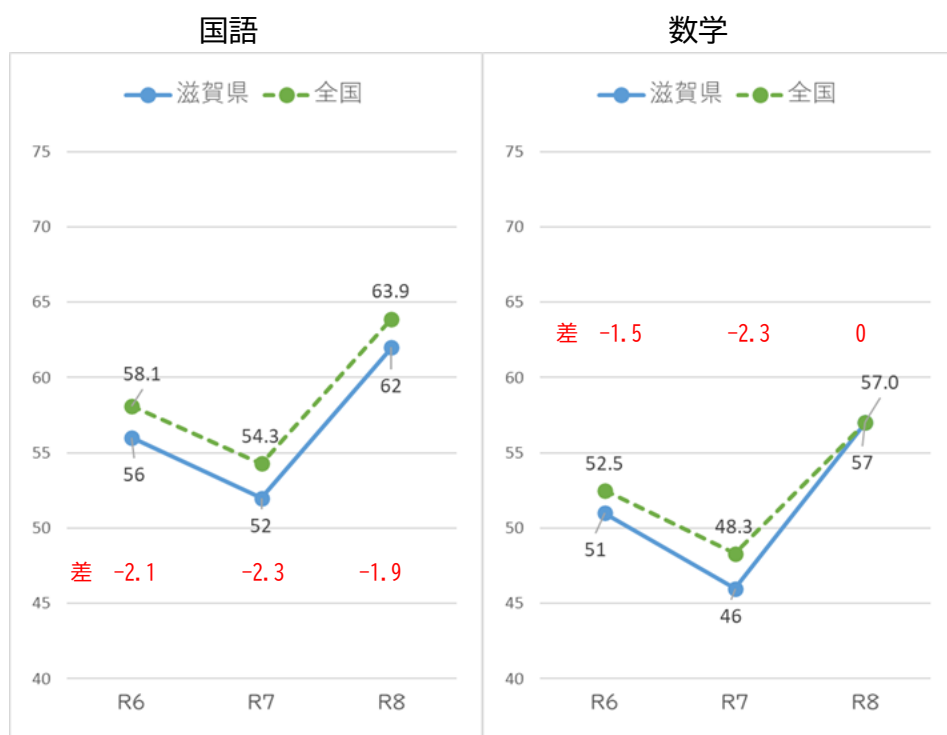
- ・IRT (Item Response Theory) とは「項目反応理論」と言い、一人一人の問題の正誤状況を活用し、調査に取り組んだ人の学力を測定する方法。
- ・IRTスコアとは、IRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すもの。

○ 全国学力・学習状況調査の平均正答率の推移

【小学校】＜平均正答率の経年変化＞



【中学校】＜平均正答率の経年変化＞



英語

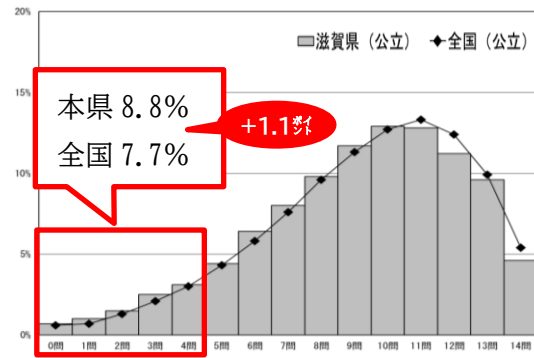
	令和5年度	令和8年度
	平均正答率	平均IRTスコア
本県	46	496
全国	45.6	499

※英語は3年に1回実施
(前回調査は令和5年度)

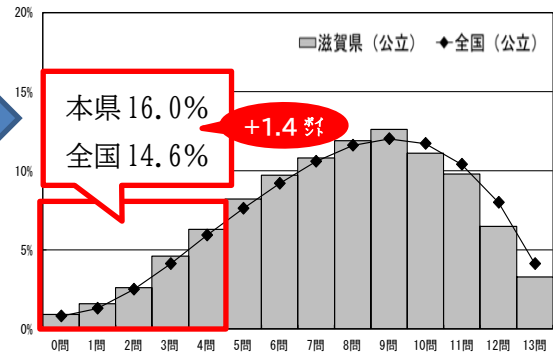
【国語】

小学校

◆令和7年度正答数分布のグラフ



◆令和8年度正答数分布のグラフ



○ 正答数分布のグラフに着目すると…

- ・正答数が0～4問の児童の割合が全国より1.4ポイント大きく、全国との差が昨年度から0.3ポイント広がった。

○ 良好な状況にある問題は…

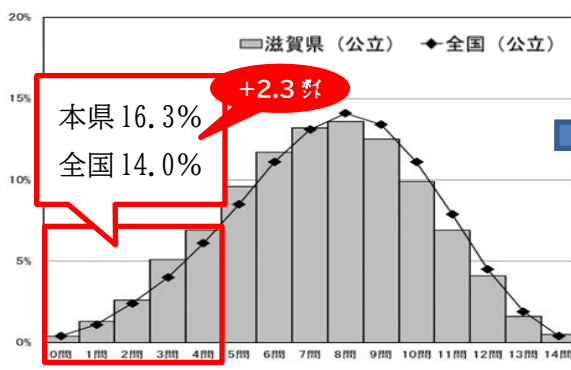
- ・漢字を文の中で正しく使えるかどうかをみる問題
「短い」(正答率80.3%、全国比+0.3ポイント) 「不思議」(正答率46.0%、全国比+0.8ポイント)
- ・文章全体の構成や展開を考えることができるかどうかをみる問題(正答率58.6%、全国比+0.7ポイント)

○ 顕著な課題が見られた問題は…

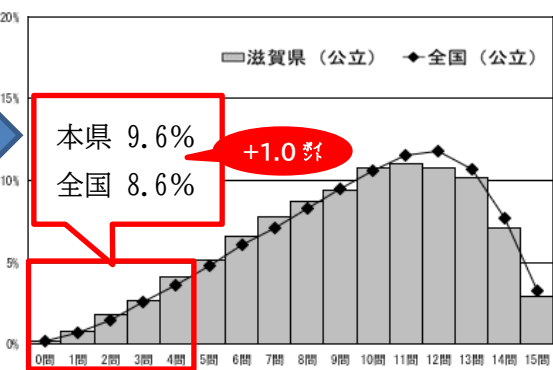
- ・集めた情報を基に自分が考えたことを書く記述式の問題
(正答率29.2%、全国比-4.3ポイント、無解答率5.1%)
「本の題名や本文の一部を引用するという条件を満たして書くこと」に課題
「引用した部分と自分の考えとの関係を明確にして書くこと」に課題

中学校

◆令和7年度正答数分布のグラフ



◆令和8年度正答数分布のグラフ



○ 正答数分布のグラフに着目すると…

- ・正答数が0～4問の生徒の割合が全国より1.0ポイント大きかったが、全国との差は昨年度から1.3ポイント改善された。

○ 良好な状況にある問題は…

- ・助動詞の働きを理解しているかどうかをみる問題(正答率84.6%、全国比+0.3ポイント)
- ・単語の識別を理解しているかどうかをみる問題(正答率71.4%、全国比+1.2ポイント)
- ・単語の活用を理解しているかどうかをみる問題(正答率85.8%、全国比+0.4ポイント)
- ・文脈に即して漢字を選んだり書いたりする問題(正答率39.9%、全国比+0.1ポイント)

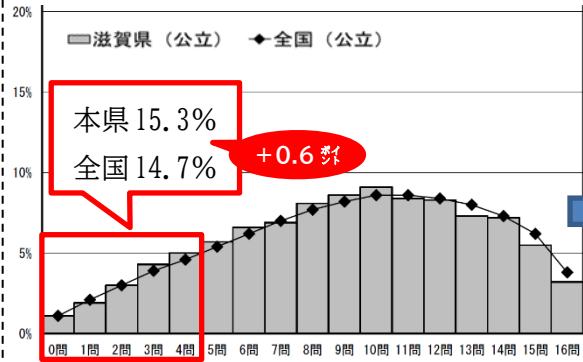
○ 顕著な課題が見られた問題は…

- ・文章を読んで自分の考えを書く記述式の問題(正答率33.3%、全国比-5.6ポイント、無解答率24.4%)
「表現の効果とその工夫について考えたことを書くこと」に課題
「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること」に課題

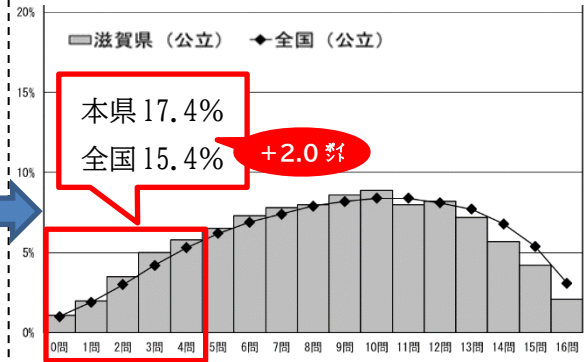
【算数・数学】

小学校

◆令和7年度正答数分布のグラフ



◆令和8年度正答数分布のグラフ



○ 正答数分布のグラフに着目すると…

- ・ 正答数が0～4問の児童の割合が全国より2.0ポイント大きく、全国との差が昨年度から1.4ポイント広がった。

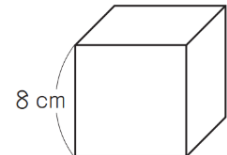
○ 良好な状況にある問題は…

- ・ 1、5、9の3枚のカードを当てはめてつくることができる最も大きい数を書く問題 (正答率94.3%、全国比-0.2ポイント)

○ 顕著な課題が見られた問題は…

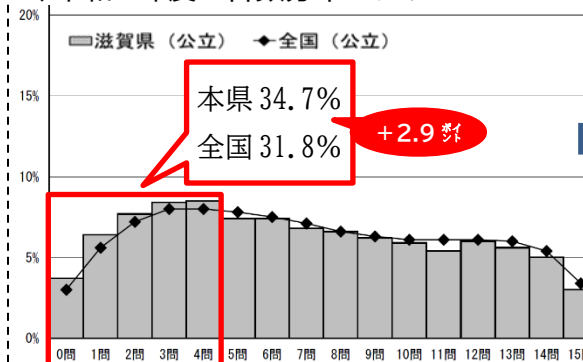
- ・ 立方体の体積を求める式を書く問題 (正答率67.3%、全国比-5.4ポイント)
基本的な概念の定着に課題

1辺が8cmの立方体の体積が何cm³かを求める式を書きましょう。(式のみ)

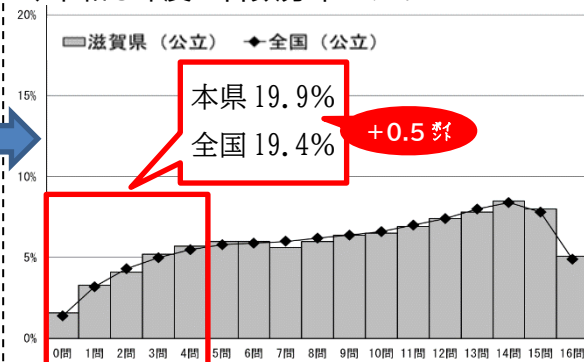


中学校

◆令和7年度正答数分布のグラフ



◆令和8年度正答数分布のグラフ



○ 正答数分布のグラフに着目すると…

- ・ 正答数が0～4問の生徒の割合が全国より0.5ポイント大きかったが、全国との差は昨年度から2.4ポイント改善された。
- ・ 正答数が13～16問の生徒の割合が全国より0.3ポイント大きい。

○ 良好な状況にある問題は…

- ・ 平行になるための条件を理解しているかどうかをみる問題 (正答率50.5%、全国比+1.4ポイント)
- ・ 反比例の表においてxの値に対応するyの値を求める問題 (正答率59.9%、全国比+4.6ポイント)
- ・ 条件を満たす確率を求める問題 (正答率61.8%、全国比+1.6ポイント)
- ・ 三角形の合同を基にして図形の性質を証明する問題 (正答率48.6%、全国比+2.5ポイント)
- ・ 度数分布表から累積度数を求める問題 (正答率49.4%、全国比+3.4ポイント)

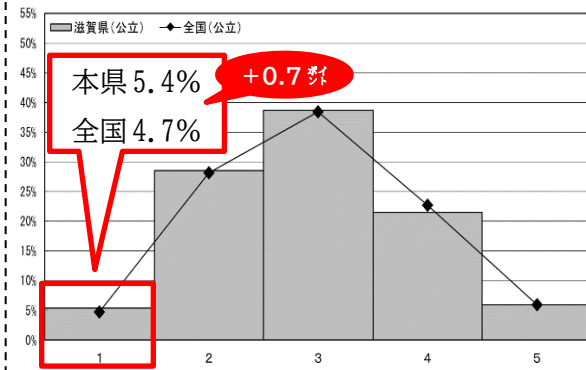
○ 顕著な課題が見られた問題は…

- ・ 同類項の意味を理解しているかどうかをみる問題 (正答率70.3%、全国比-0.2ポイント)
基本的な概念の定着に課題

下の式で、7xの同類項をすべて書きなさい。

$$7x + 9 - 5x + 7x^2 + 2x$$

◆令和8年度 IRT バンド* 分布グラフ



*IRT バンドについて

IRT バンド* とは、IRT スコアを 1～5 の 5 段階に区切ったもの。3 を基準のバンドとし、5 が最も高いバンドとなる。

IRT スコア・IRT バンドは、難易度の高い問題に正答していると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めに算出される。

中学校

○ IRT バンド* 分布グラフに着目すると…

- ・ IRT バンド分布グラフは、全国と同傾向の分布である。

○ 良好な状況にある問題は…

- ・ 過去形を活用して英文を正確に書く問題

正答例 Mei went to the park. (正答率 61.0%、全国比+2.1 ㊦)

正答例 Mei played tennis. (正答率 53.1%、全国比+0.4 ㊦)

- ・ 物語を読み、概要を捉える問題 (正答率 49.4%、全国比+0.4 ㊦)

○ 顕著な課題が見られた問題は…

- ・ 自分の考えや気持ちなどを英文で書く問題

中学生になってからの思い出について、体験したこととその感想を書く

(正答率 41.8%、全国比-5.7 ㊦、無解答率 12.8%)

「自分の考えや気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと」に課題

3 質問調査のポイントおよび結果の概要

【ポイント】

○児童生徒質問調査

・質問項目数は、小学校 73 項目（昨年度より 2 問増）、中学校 80 項目（昨年度より 8 問増）となった。

・MEXCBT の機能を生かし、一部の項目をランダム方式で実施された。

○学校質問調査

・質問項目数は、小学校 85 項目（昨年度より 1 問増）、中学校 93 項目（昨年度より 9 問増）となった。

○今年度新たに追加された質問

【児童生徒質問調査】

・学習に向かう姿勢（粘り強さや好奇心）や学習方法についての質問 [小中：18・19]

・ICT 機器やインターネット利用のルールやマナーについての質問 [小中：37]

【学校質問調査】

・児童生徒・教職員にとっての学校施設全体の居心地のよさについての質問 [小中：24・25]

・ICT 機器の適切な使い方や、ルール・マナー等の指導についての質問 [小：69 中：77]

【結果の概要】

(1) 令和 8 年度「取組の重点」に関する質問項目等

各質問項目に対して、4 つの選択肢の中から肯定的な回答（「発表していた」「どちらかといえば発表していた」「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」、「できている」、「どちらかといえばできている」）を選択した割合（％）を示した。

①発達段階を踏まえた言語活動の充実

質問項目	校種		R 7 調査	R 8 調査	前回調査との比較
授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。 [児童生徒質問] 小中 38	小	本県	67.1	64.3	-2.8
		全国	68.6	66.4	-2.2
		差	-1.5	-2.1	-0.6
	中	本県	54.7	58.1	3.4
		全国	63.0	65.5	2.5
		差	-8.3	-7.4	0.9
授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。 [児童生徒質問] 小中 40	小	本県	76.8	70.9	-5.9
		全国	77.8	73.4	-4.4
		差	-1.0	-2.5	-1.5
	中	本県	65.2	66.6	1.4
		全国	70.6	70.8	0.2
		差	-5.4	-4.2	1.2

② 1人1端末等の効果的な活用

質問項目	校種		R 7 調査	R 8 調査	前回調査との比較
あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができると思いますか。 [児童生徒質問] 小中 36－1	小	本県	82.8	78.1	-4.7
		全国	81.8	79.1	-2.7
		差	1.0	-1.0	-2.0
	中	本県	81.0	82.6	1.6
		全国	83.6	84.8	1.2
		差	-2.6	-2.2	0.4
あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができると思いますか。 [児童生徒質問] 小中36－3	小	本県	66.6	66.3	-0.3
		全国	69.3	69.5	0.2
		差	-2.7	-3.2	-0.5
	中	本県	62.1	67.8	5.7
		全国	63.3	69.4	6.1
		差	-1.2	-1.6	-0.4

③自分に合った学び方を身に付ける指導の推進

質問項目	校種		R 7 調査	R 8 調査	前回調査との比較
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。 [児童生徒質問] 小中 22	小	本県	81.7	79.0	-2.7
		全国	81.7	79.4	-2.3
		差	0.0	-0.4	-0.4
	中	本県	75.8	76.7	0.9
		全国	77.5	78.2	0.7
		差	-1.7	-1.5	0.2
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。 [児童生徒質問] 小中 43	小	本県	79.1	78.6	-0.5
		全国	79.4	78.4	-1.0
		差	-0.3	0.2	0.5
	中	本県	69.8	75.8	6.0
		全国	73.4	79.0	5.6
		差	-3.6	-3.2	0.4
授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。 [児童生徒質問] 小中 39	小	本県	78.9	75.1	-3.8
		全国	80.3	77.6	-2.7
		差	-1.4	-2.5	-1.1
	中	本県	74.4	75.0	0.6
		全国	77.7	78.8	1.1
		差	-3.3	-3.8	-0.5
授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。 [児童生徒質問] 小中 41	小	本県	83.1	80.9	-2.2
		全国	83.4	80.8	-2.6
		差	-0.3	0.1	0.4
	中	本県	77.0	76.5	-0.5
		全国	79.3	78.9	-0.4
		差	-2.3	-2.4	-0.1

(2)「第Ⅲ期 学ば力向上滋賀プラン」に関する主な質問項目等

各質問項目に対して、4つの選択肢の中から肯定的な回答（「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」）を選択した割合（％）を示した。

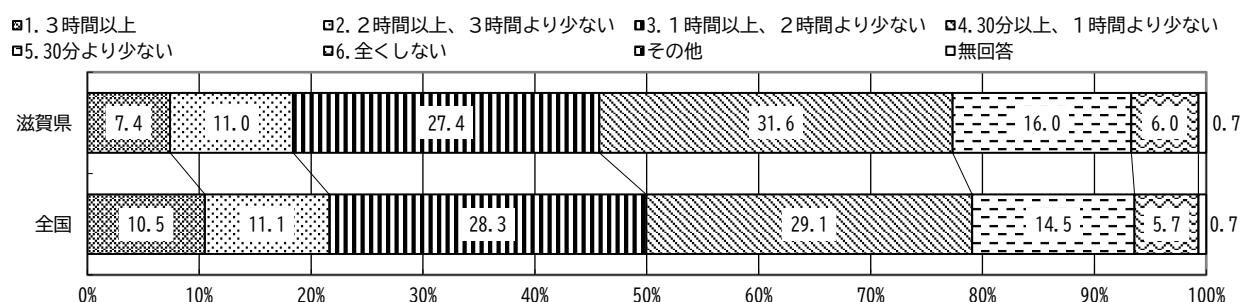
質問項目	校種		R 7 調査	R 8 調査	前回調査との比較
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。 [児童生徒質問] 小中 9	小	本県	91.6	91.4	-0.2
		全国	92.2	91.4	-0.8
		差	-0.6	0.0	0.6
	中	本県	91.1	89.8	-1.3
		全国	92.2	90.9	-1.3
		差	-1.1	-1.1	0.0
将来の夢や目標を持っていますか。 [児童生徒質問] 小中 10	小	本県	81.0	79.8	-1.2
		全国	83.1	81.8	-1.3
		差	-2.1	-2.0	0.1
	中	本県	64.5	64.7	0.2
		全国	67.5	67.6	0.1
		差	-3.0	-2.9	0.1
人が困っているときは、進んで助けていますか。 [児童生徒質問] 小中 11	小	本県	94.1	93.1	-1.0
		全国	93.7	92.7	-1.0
		差	0.4	0.4	0.0
	中	本県	88.9	89.6	0.7
		全国	90.9	90.8	-0.1
		差	-2.0	-1.2	0.8

(3) 児童生徒の基本的な生活習慣および学習習慣に関する質問項目（児童生徒質問）

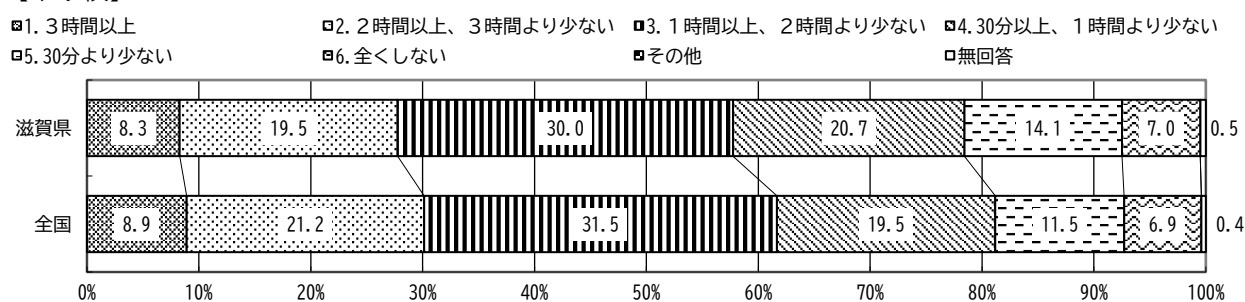
○家庭学習の時間

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。〔児童生徒質問〕小中 23

【小学校】



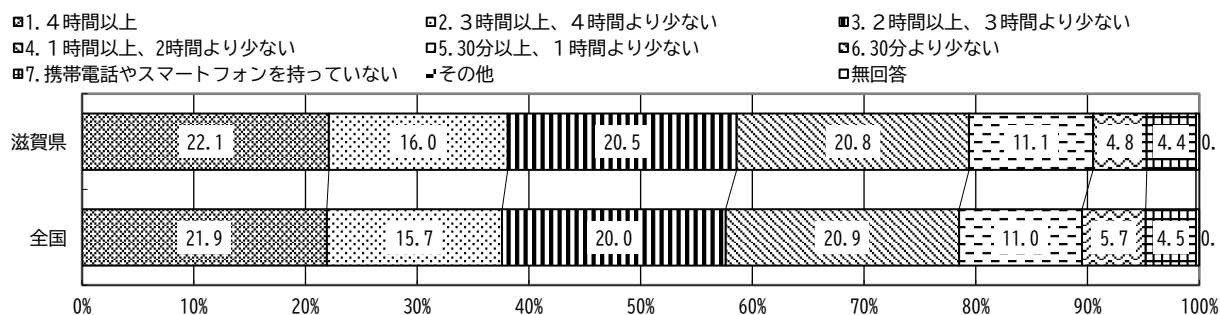
【中学校】



○ICT 機器の使用時間

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等（以下、「スマートフォン等」）で SNS や動画視聴などをしますか（スマートフォン等を使って学習する時間やゲームをする時間は除く）。〔児童生徒質問〕小中 4

【小学校】



【中学校】

